土岐市教育研究所
ＴＥＬ　0572-54-1111（内281）
ＦＡＸ　0572-55-6310
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　kyoiku@city.toki.lg.jp
所報　Ｎｏ.５１９
発行責任者　所長　本多直也
発行日　平成２７年　８月３１日
題字　山田　恭正　教育長

５年生との交流『紙相撲　楽しいね。』

撮影　駄知小学校附属幼稚園
安藤　実花　先生

セブンイレブン

土岐市教育研究所長　　本多　直也

「コンビニ」が世の中に登場してからどれくらいの期間が経つのでしょうか？過去には研修会で「私の出身の町もコンビニができました。」と自己紹介された方がみえましたが、今やどこの町にもみられるようになっています。その中で、この地方では「７」や「K」を基盤したロゴを掲げているコンビニが隆盛を極めています。通勤途中等に、これらのコンビニの前を通過している方は少ない人数ではないと思います。

その一つである「セブンイレブン」の店舗入り口の上部にあるロゴを思い出してみてください

① ElEVEN

② ELEVEn

③ ELeVEN

違いはご覧のとおり、どこかに小文字が混じってのロゴになっています。このことに注目して店に入ることはないと察しますが、裏を返せば、よく見かけるロゴなのに、いざ具体を尋ねられると、はたと困ってしまう現実があります（答えは自身で確かめてみてください）。

学校の中で児童生徒の「実態に応じて」とか「実態把握」が大切であると言われます。一人一人の状況を指導内容と関わらせて、見極めることは、その子の育ちにとってとても重要なことです。いわば、指導のスタートであるといっても過言ではありません。

しかし、みるべき内容を本当にみているのか、毎日教室の中で関わっているからこそ、気づかないこともあるのではないでしょうか。時には、「理解している」「分かっている」という言葉を疑ってみることも必要です。何気なくみているだけでは現実はみえません。指導者が意志をもって理解するからこそ、かかわりや指導の広がり、深さも生まれると思います。

ちなみに、サークルKの「K」のどこの部分が○に接しているのでしょうか？

土岐市教育委員会研究推進指定発表校　　**土岐津小学校の研究**

研究主題

どの子にとっても「わかった」「できた」「おもしろい」と実感できる授業の在り方

～児童理解に基づいた指導・援助の工夫改善～

土岐津小学校では、市の指定発表に加え、岐阜県教育委員会指定「学力向上徹底プラン　小学校からの教科専門性向上新システム開発事業」にも取り組んできている。本校の研究内容と新システムの開発を並行して行ってきた取組について紹介する。

≪土岐津小学校の研究≫

【研究内容１】
「児童の実態に応じたきめ細やかな指導と評価を位置付けた単元指導計画の作成・改善」

小中９年間の系統性を明らかにした
単元指導計画の作成

【研究内容２】
「個の追究を深める指導過程の工夫」

効果的な指導形態の工夫
少人数指導やＴ・Ｔ授業

【研究内容３】
「新たな学びにつながる評価と見届け」

「出口における評価の工夫改善」
・評価問題
・まとめの記述

「家庭学習の手引き」
小学校入学前から中学校卒業まで、一貫した学習内容や学習時間を目指して作成

P → D → C → A

≪県学力向上徹底プラン≫

①指導改善サイクル(PDCA)を生かした実践の推進

【研究内容１】を Plan、【研究内容２】を Do、【研究内容３】を Check とし、Check を受けての二次的な Do を Action として捉え、研究発表会や全校研究会を核に年間２回の指導改善サイクルを位置付けている。

②個に応じたきめ細やかな指導の充実

③教科専門性向上による教科授業の充実

④小中連携による授業改善や指導力向上のための研修

専門教科による小中合同教科部会

授業 ⇔ 家庭学習 ⇔ 朝学習

「学び直しサイクルによる学力の向上」

「土岐津っ子タイム」
小学校６年間の国語・算数等の学習内容が網羅されたプリント

平成２７年度「学力向上計画訪問」の実践紹介　　土岐市立駄知中学校

Ⅰ　学力分析などによる生徒の実態について

〈H26.4 全国学調分析結果〉

【正答率】
○国語Ａ・Ｂ，数学Ａ・Ｂいずれも，全国・県とほぼ同じである。
△平均正答率よりやや劣る生徒の割合が多い。
◎国の平均正答率の半分以下の生徒の割合の少なさは全国トップレベルである。
【質問紙】
○生活習慣，学習規律，規範意識は高い。
△自尊感情が低く，自主性に課題がある。

〈H27.1 県学調分析結果〉

【正答率】
◎５教科すべての問題において，おおむね良好である。。
△平均正答率よりやや劣る生徒の割合が多い。
【質問紙】
○学校での授業や生活の状況はおおむね良好である。
△授業で発言の機会がよく与えられているのに発表できていない。

平成２６年度より継続して，「平均正答率をやや下回る集団の大きさ」「自尊感情の低さ」を学校課題としてとらえている。学力の向上は，日常の生活基盤のもとで実現されるものと考え，今年度も昨年度の取組をもとにして，次項目について取り組んでいる。

Ⅱ　分析の結果から，指導改善の重点について（共通理解して取り組んでいること）

授業改善
・学級の学習目標をもとにした生徒による自主的な授業づくり
・授業評価表を活用した教師自身の授業改善（キーワード「指導しきる」）

学習支援
・少人数指導の充実による効果的な学び直しの継続
・家庭学習の内容指導と確実な見届け
・個別の指導計画を活用した個に応じた指導

ソーシャルサポート
・心のアンケートやひびきあいの日を活用した意識の交流
・生徒会活動の充実による自主自立，自治，誇りの高まり
・学期ごとの自尊感情調査をもとにした支援改善

Ⅲ　学力向上計画訪問の視点と具体的な指導・援助などの手立て

研究授業　２年生　技術・家庭科
『電気器具の保守点検とテーブルタップの製作』

ねらい　テーブルタップの取扱説明書の内容を考えることを通して，安全に使用するために，一般の取扱説明書と同様に，具体的な使用方法について考え，まとめることができる。

視点１　研究内容１「指導計画の工夫」にかかわって
本時のねらいである具体的な使用方法について考え，まとめるために，付箋を使った学習は有効であったか。また，『主体的に学ぶ生徒』を生み出すことにつながったか。
→付箋を利用することで，自分の意見をまとめることや台紙の空欄を見ながら考えることができ，主体的に学ぶ姿を生み出すことができた。また，「安全」というキーワードをもとに，生徒の社会的側面の成長を促す授業になった。

視点２　研究内容２「評価活動の工夫・改善」にかかわって
本時の振り返りによる評価活動が，「自尊感情を高める評価の工夫」につながったか。また，生徒の実態把握として，『３つの見届ける（実態を見届ける・学習状況を見届ける・定着状況を見届ける）』を行うことが，基礎学力の定着につながっているか。
→実態を見届けたうえでの指導計画づくりと本時の指導は充実していたので，最後に生徒がどんな姿を示せば力がついたのかをより明確にしていく。それにより，定着を見届けるための評価活動がはっきりし，生徒の自尊感情が高まる評価へとつながる。

Ⅳ　学力向上計画訪問においての成果と課題

【成果】
・実態把握をもとにした教師の指導の見通しと，学習目標をもとにした生徒の取組が，主体的な学びのある授業づくりにつながった。
・生徒会執行部による清掃活動・帰りの会の参観案内，学習委員会による研究授業参観など，生徒が主体性をもって活動を進める姿が多く見られた。
・H27.4 全国学調の校内分析から，自尊感情や社会への関心について高まりが見られ，２６年度からの取組が成果となって表れ始めている。

【課題】
・授業改善について，「指導しきる」ために，『３つの見届ける』の中の定着状況を見届けるための評価についてさらに具体化していく。
・ソーシャルサポートについて，自尊感情を高めるための取組は日々の積み重ねが大切なので，授業中の評価や学級での声かけ，仲間同士の支え合いの場を意図的に位置づける。

サマーセミナーを終えて

サマーセミナーも、おかげをもちまして無事終了することができました。

今年度は、土曜授業の試行や教職員の多忙化を考慮、サマーセミナーの参加については希望制とし、開設する講座も学校の危機管理に関する４講座に絞っての実施としました。そのような中で、総計１２４名の参加をいただき、教職員の皆様の研修意欲の高さを感じました。講座ごとに回収させていただいたアンケートの結果からも、参加者の９２％が十分満足、満足と回答いただき、参加者のニーズには概ね応えることができたと考えています。

来年度に向けて、開設講座については今日的課題や教職員のニーズとともに、個人の教養向上にとどまらず、児童生徒への還元、学校運営への寄与、指導力の向上等、様々な観点から検討していく必要があると考えます。また、人材育成の観点からも、市内の教職員（教科部）を講師として積極的に起用することなども検討していきます。

〈食物アレルギー対応講座〉　　ー参加者感想よりー

エピペンは、アナフィラキシーショックが疑われる時には、すぐに打つことが大切だということを学びました。実際にエピペンのキットで打ってみて使い方を学ぶことができたのでよかったです。

〈保護者対応講座〉

ロールプレイングで、保護者、教員に分かれて、実際に対応してみたことがよかった。現場でどのように対応すればよいのかを具体的に考えることができたし、保護者の立場や気持ち、教員の立場や気持ちも考えながら行うことができて、ためになりました。

〈救急救命講座〉

何も知らなかったのですが、今日の講習を受けて、「私にも出来るのだな」と自信がつきました。ＡＥＤがあんなにも簡単だということも知りませんでした。とてもわかりやすく説明して頂いて本当によかったです。また、復習などして忘れないようにしたいです。

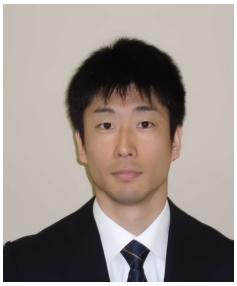
〈情報モラル講座〉

現在のネット社会の問題点について、知らないことがとても多く、今後に生かしていきたい。子どもたちにとって、魅力的な通信機器なので、やめさせるのではなく、ルールづくりや危険性を伝えて考えさせていきたい。

土岐市　小・中学校

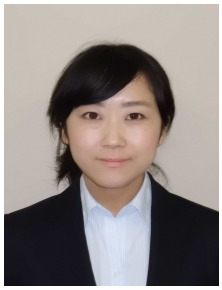
ニューフェイスの紹介　その2

◆西陵中学校　　西川　祐人



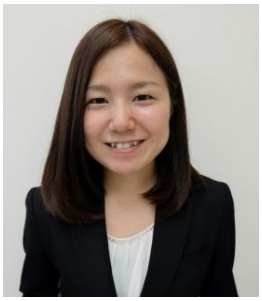
四月に西陵中学校に赴任して、四ヶ月が過ぎました。この一学期の間に西陵中の生徒たちは様々な表情を見せてくれました。勉強に部活やクラブ、塾や習い事など忙しい中学校生活の中で、悩み、苦しみながらも毎日必死に頑張っている生徒たちの姿はとても印象的でした。そんな生徒たちを支え、導いていける教師となれるよう日々努力していきたいと思います。

◆泉中学校　　水野　はづき



泉中学校に着任して四ヶ月が経ちました。全校生徒の顔と名前も少しずつ覚え、子どもたちとの毎日の何気ない挨拶や会話に喜びを感じています。まだ着任して四ヶ月ですが、日々変化し成長する子どもたちの姿にいつも驚かされています。これからも、まわりの先生方や子どもたちからたくさん学び、ともに成長し続けられるよう頑張っていきたいと思います。

◆肥田中学校　　千村　友記



土岐市に赴任して四ヶ月。短い中でも、たくさんの新しい出会いと発見がありました。どの学校へ訪問しても、給食を嬉しそうに食べている子どもたちの姿があり、その笑顔を見るたびに元気をもらいます。

これからも子どもや先生方のため、土岐市のよさを活かした美味しい給食を作っていきます。周りの方々に感謝し、学ばせていただきながら、一人前の栄養教諭になれるよう日々精進していきます。

◆濃南中学校　　吉田　宗史

はじめまして。私は、今年度から濃南中学校に勤めさせていただくことになりました事務職員の吉田宗史と申します。よろしくお願いします。仕事を始めてから四ヶ月がたち、日々の業務には慣れることができました。しかし、まだまだ失敗も多く周囲の方々にご迷惑を掛けることも多いです。

そのため、周囲の方々の助言を受けながら仕事を覚えられるよう業務に臨んでいきたいと考えています。

よろしくお願いします　新しく着任したＡＬＴです

◆ＡＬＴ　スワン　Swan William Patrick（スワン　ウィリアム　パットリック）

はじめまして、スワン・ウィルと申します。アメリカのテキサス州から来ました。北テキサス大学の専門は日本語とスペイン語でした。大学二年生の頃一年間大阪の関西外大に留学しました。在籍中、すばらしい体験や経験をして、英語の先生として、また日本に戻りたかったです。皆さんとの会話が楽しみですので、遠慮せずに話しかけてください。よろしくお願いします。

◆ＡＬＴ　ライアン　Ryan Connor Patrick（ライアン　コナー　パットリック）

はじめまして、ライアン・コナーと申します。アメリカのマサチューセッツ州から来ました。大学四年生の時、滋賀県大とＪＣＭＵで勉強しました。専門は宗教学と人類学でした。大学を卒業したときに、日本に戻りたかったです。皆さんと仲良くなりたいので、一緒に話しましょう。これから一緒に努力します。よろしくお願いします。

「心にひびく言葉」

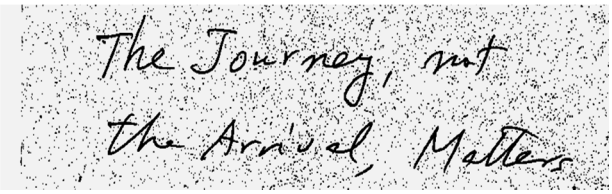
The journey,not the arrival,matters.（旅は、到着することが目的ではない）

駄知小学校　校長　成瀬　英員

1997 年 11 月 26 日夜、特急つばめ号が熊本あたりを通過する頃だろうか。

私は、鹿児島に向かう瀟洒なつくりの食堂車の一角で恩師との会話を弾ませ、楽しい一時を過ごしていた。その折に恩師から教えていただいた言葉である。言葉の意味をよく知るためにも忘れないためにもその場で先生にお願いして書いてもらった。

私は、英文で書かれた紙片を今でも大切にしていて時折想い起こすようにしている。



これは「目的地にたどり着くことは重要ではない。旅の途上で経験することにこそ意味がある」ということが本意であろう。

先生は、「旅は」という主語にあたる言葉を「人生は」とか「教育は」とか「カウンセリングは」とかいろいろな言葉に置き換えて考えてみるとよいと話をされた。こう考えていくとこの言葉の深みが増してくる。

要は何かをするにあたって過程が大切なのだということなのだが、「～し続けること」が大切なのだと私は受け止めている。「○○までの努力はするが、○○からの努力を忘れてしまう」ということは厳に戒めなければならない。

夜汽車が走る音とともに「たどり着くことより歩みつづけること、それが大切なのだ」と私の脳裏にいつもこだましている。

掲　示　板

◇岐阜県中学校総合体育大会結果報告（東海大会出場者）

柔道　８１kg級　優勝　駄知中３年　酒井　宣透　全国大会出場
　　６０kg級　優勝　泉中３年　河添　幹斗　全国大会出場
　　５５kg級　３位　泉中３年　小嶋　優太

陸上競技　１年１００m　３位　濃南中１年　長江　来樹
　　１年１００m　６位　駄知中１年　辻　　佳樹
　　共通１００mH　５位　駄知中３年　加藤　万結
　　低学年４×１００mR　４位　駄知中２年　塚本　大矩也、安藤　光輝、加藤　厚弥
　　駄知中１年　加藤　大智、辻　　佳樹、今井　浩平

水泳競技　４００m自由形　５位　土岐津中３年　堀田　葉月
　　４００m自由形　１１位　泉中２年　村瀬　真依
　　１５００m自由形　６位　西陵中２年　山田　健太
　　４００mR　５位　泉中　３年　佐々木　弓登、川端　　聖、伊藤　　諒
　　吉田　涼馬、吉村　侑泰、２年　林　　怜音

ソフトテニス　個人戦　６位　肥田中　３年　横井　貴美佳、長埜　優奈

◇科学作品・発明くふう展　〈ぜひ、子ども達の力作をご覧ください〉

期日：９月１２日（土）～１３日（日）　午前９時～午後５時　場所：セラトピア土岐